

一 般 質 問

第 5 6 3 回北谷町議会定例会

質問者：玉那覇淑子

月 日	質問事項	質問要旨	質問の相手
10	1 災害時避難所、体育館の安全対策・冷房設置について	災害時に町民の命を守るため、避難所の安全対策のうち北谷町の指定避難所、主に町内の小中学校の体育館の安全性について伺う。 (1) 各小中学校の体育館の安全管理・老朽化の現状を伺う。 (2) 災害避難所として指定されている小中学校の体育館の冷房設備の設置率が、県内市町村全体 365 棟中 6 棟で 1.6%との報道があった。夏季の避難環境が過酷という課題が明確である。 「避難所の暑さ・寒さが健康被害につながった」、「体育館の環境が高齢者・乳幼児に不適」と指摘されており、北谷町も同様のリスクを抱えていると考える。未整備の現状をどう考えるか。 ①冷房設備の整備計画はあるか。 ②予算措置の見通し ③優先順位をどう考えるか。 ④高齢者・乳幼児の安全確保をどう位置づけるかを伺う。	町長・教育長
	2 給食費無償化の財源を活用した 3～5 歳児への給食費負担軽減について	北谷町の子育て支援をさらに前進させるための給食費負担軽減策について質問する。北谷町では、令和 5 年度から小中学生の給食費を完全無償化し、保護者の負担軽減に大きく寄与してきた。これは町の子育て支援の中でも、特に評価される取組である。令和 8 年度から、国が小学生の給食費を負担する制度が始まった。これにより、北谷町がこれまで独自に負担してきた小学生分の財源が浮き、町の裁量で新たな子育て支援に振り向けることが可能になると考える。 (1) 国の制度により生まれる財源余力を伺う。また、その余力を 3 歳～5 歳児の給食費無償化、または負担軽減に活用できないか伺う。 (2) 北谷町は子育て世帯が多く、保育所等における給食費支援は、町民の生活に直接的な効果がある。町として、給食費負担軽減を子育て支援の新たな柱として位置づけてもらいたい、所見を伺う。	町長・教育長
	3 本町の観覧車に変わるランドマーク、クリスマスツリータワーとオーバーツーリズム対策について	クリスマスツリータワー完成後の観光の賑わいと暮らしの安全対策について、今年度末に北谷町の新たなランドマークとなるクリスマスツリータワーが完成予定である。観覧車に代わる現実的な	町長

一 般 質 問

第 5 6 3 回北谷町議会定例会

質問者：玉那覇淑子

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
			整備として期待される一方で、完成後には点灯時間帯の混雑や観光客の集中、夜間の滞留など、地域の生活環境に影響が出る可能性がある。北谷町は美浜エリアを中心に、交通渋滞、駐車場不足、騒音、ゴミ、住宅地への入り込みなど、観光の賑わいと住民の暮らしが近接する地域特性を持っている。ツリータワーの完成により、冬季イベントやライトアップを目的とした来訪者が増え、観光圧が高まることが予想される。そこで伺う。 （１）ツリータワー完成後、点灯時間帯の混雑や観光客の集中に対し、町として、歩行者導線の整理、住宅地への流入抑制、イベント時の安全管理など、観光の賑わいと住民の生活環境を守るため、どのような対策を準備しているのか伺う。 （２）ツリータワーを観光だけでなく「地域の誇り」として育てるため、町民参加型や地域還元策の導入をどのように考えているか伺う。	